

学校におけるクラスター対策の徹底

- ・県全域で感染が急増しており、**学校生活や学校行事・クラブ活動でクラスターが多発**しています。
- ・寒い時期となりましたが、暖房使用時も、教職員が休憩時間等に定期的に窓を大きく開けて空気の入替えを行うなど、換気の徹底に努めましょう。
- ・陽性者が確認された場合、**保健所、学校等が連携・情報共有して、陽性者の早期の囲い込み等初動体制の強化**を図り、感染拡大防止に努めましょう。

◆基本的な感染対策の徹底

- 教職員がマスクの適切な着用を指導
- 教職員は、暖房使用時の換気の徹底（教室、職員室等）

◆健康観察の徹底

- 児童生徒・教職員は、風邪症状のほか、倦怠感・のどの違和感がある場合も登校・出勤しない（家族が陽性になった場合も登校・出勤を控える）
- 児童生徒・教職員ともに日々の健康観察の徹底（朝・昼）

◆意識啓発（教職員・生徒等）

- ガイドラインや通知を改めて確認し、管理職から教職員に周知徹底（朝礼等）
- 管理職は、感染対策を施設内（更衣室前等）に掲示するなどの見える化を図る

最近のクラスターの主な原因

学校生活



- ✓ 体調不良（のどの違和感等）にもかかわらず、**登校・出勤**していた
- ✓ 定期的な換気ができていなかった（窓がカーテンで遮られていた、定期的に窓を大きく開けてない）
- ✓ **マスクを外す場面（体育の授業等）**で密になることがあった

学校行事



- ✓ 学習発表会に出演したために、**体調が少々悪くても登校**していた
- ✓ 学習発表会の練習時に**密集して大声**を出す場面があった

クラブ活動



- ✓ 競技終了後の**息が切れる状態でマスクをしていない場面**での身体的距離が**不十分**であった
- ✓ 更衣室で、**マスクを外した状態で密**

「鳥取県版 新型コロナ警報」 （12月7日現在）

東部地区に「特別警報」、中部・西部地区に「警報」を発令しています。

オミクロンの様々な新規系統が確認され、感染拡大が続いています。
高い緊張感をもって、今一度感染対策の確認、徹底をお願いします。

地域	発令区分	備考
東部地区	特別警報	12/6～
中部地区	警報	11/27～
西部地区	警報	11/17～

<目安:最大確保病床使用率> 注意報(15%超)、警報(30%超)、特別警報(50%超) (3日連続した日の翌日から)

<最大確保病床使用率(12/6)> 東部(53.3 %)、中部(21.5 %)、西部(44.3 %)

⇒中部地区は、感染拡大していることから「警報」を継続しています。

⇒西部地区は、「特別警報」に近づいています。